

適用規格					
定格	使用温度範囲	1 $\triangleright$ $-55^{\circ}\text{C} \sim 85^{\circ}\text{C}$ $\triangle$	保存温度範囲	2 $\triangleright$ $-25^{\circ}\text{C} \sim 60^{\circ}\text{C}$ $\triangle$	
	電圧	AC 125V	電流	500 mA	
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz, AC) で測定する。 測定点 100 mm プラグ モジュラーコード レセプタクル (コネクタ形状は一例を示す。)	230 m Ω 以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 M Ω 以上	○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	繰返し動作	200 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 250 m Ω 以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
機械的性能	耐振性	周波数 10 $\sim$ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 2 時間試験する。	① 5 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 250 m Ω 以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。		○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40 $^{\circ}\text{C}$, 湿度 90 $\sim$ 95 %中に 500 時間放置する。	① 接触抵抗: 250 m Ω 以下 ② 絶縁抵抗: 1 M Ω 以上 (高温時) 10 M Ω 以上 (乾燥時) ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	温度サイクル	温度 $-55 \pm 3 \rightarrow 5 \sim 35 \rightarrow 85 \pm 2 \rightarrow 5 \sim 35$ $^{\circ}\text{C}$ 時間 30 $\sim$ 35 $\rightarrow$ 5以内 $\rightarrow$ 30 $\sim$ 35 $\rightarrow$ 5以内分 を 5 サイクル試験する。	① 接触抵抗: 250 m Ω 以下 ② 絶縁抵抗: 100 M Ω 以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	① 接触抵抗: 250 m Ω 以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度 $260 \pm 5^{\circ}\text{C}$, 浸せき時間 10 ± 1 秒間で 試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 $245 \pm 2^{\circ}\text{C}$, 浸せき時間 3 ± 1 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。	○	—
$\triangle$ 1 使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。 $\triangle$ 2 保存温度範囲は梱包材を含めた未使用状態の保存条件を示しています。 製品実装後の保存条件は使用温度範囲が適用となります。					
	$\triangle$ の数	訂正記事	設計	検図	年月日
$\triangle$	4	DIS-E-00003174	KIM JAEHYEON	TU. TANIGUCHI	20201007
備考			承認	HO. MIWA	20050105
			検図	TH. KAMEYA	20050105
			担当	SS. SATOH	20050105
			製図	SS. SATOH	20050105
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-025823-50-09	
HRS	製品規格表		製品名	TM11R-5C-88 (50)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL222-1378-0-50	$\triangle$ 1/1